

## 図書館だより

\*【 】内は所蔵館名

### 今月の五冊



**「りすん」**  
 諏訪哲史 著 / 講談社  
 遠い親戚だけど兄妹のように育った二人。骨髄がんのため長期入院中の妹の病室で、ある時、二人の会話が盗聴されていることに気づく。『アサッテの人』で芥川賞受賞後初の長篇小説。 【中央・葦山】

**「こどもと楽しむにほんの行事ごはん」**  
 境野米子 著 / 学陽書房  
 お節料理、七草粥、お節句料理、梅干づくり、お月見団子、冬至の日のごはん...季節の恵みを取り入れて、おいしくて、簡単で、思い出に残る年中行事のごはんレシピ。 【長岡】

**「鐵道心中」**  
 岩井志麻子 著 / 双葉社  
 時は大正半ば、良家の美夫人が年若き運転手と鐵道心中を図り、一大醜聞として世間の話題をさらった。実際にあった大正期の事件をモデルに幽明の境界を描く。 【中央・長岡】

**「享保のロンリー・エレファント」**  
 薄井ゆうじ 著 / 岩波書店  
 享保13年、徳川吉宗に所望された象が長崎の湊に着き、陸路、徒歩で江戸城に向かった。象の歩く町々々にざわめき揺れる人々の心と人間模様をファンタジックに描く。 【中央】

**「京都 紫式部のまち」**  
 坂井輝久文、井上匠 写真 / 淡交社  
 日本文学史上の奇跡から1,000年。緑の地・雲林院から、「なにがし寺」大雲寺、住まいした廬山寺...。天才作家の華麗な一生を紡ぎながら今も残る源氏の君の足あとをたどる。 【葦山】

### この著者で読む!

テーマ **メディカルエンターテインメント作家**  
 海堂尊、久坂部羊

話題の作家に焦点をあて、その著書を紹介します。

『チームバチスタの栄光』『ジェネラルルージュの凱旋』【中央・葦山・長岡】をはじめとする、話題のメディカル・エンターテインメントの著者**海堂尊**は、現役の病理医でありながらデビューから2年あまりで8冊もの小説を出版しているベストセラー作家です。最新作『ジーン・ワルツ』【中央・葦山】も人工授精・代理母という最先端の医療問題に取り組んだ注目の作品です(その他の海堂尊作品『ナイチンゲールの沈黙』『螺鈿迷宮』『ブラックペアン 1988』『夢見る黄金地球儀』など)。

『シャーロック・ホームズ』のコナン・ドイルや北杜夫など、洋の東西を問わず昔から医師であり作家でもある著者は意外に多いようです。2003年『廃用身』【中央・葦山・長岡】で作家デビューした**久坂部羊**もその一人。小説の出版はまだ3冊のみですが、第2作の『破裂』【中央】は、大学病院の実態を描き現代の「白い巨塔」と評された医療ミステリーの問題作でした(その他の久坂部羊作品『無痛』)。



久坂部羊 著

### スタッフ通信

夏休み中の中央図書館は、広瀬公園プールで泳いで日焼けした子どもたち、赤ちゃんを抱いて帰省した若いご夫婦など、さまざまな人が訪れます。皆さんの夏休みの思い出の中にも、図書館はありますか?  
 (図書館司書 新生)

### 問合せ

【中央図書館】電話 0558 76 5566  
 毎週月曜日休館  
 おはなし会 8月9日(土)11:00 ~  
 【長岡図書館】電話 055 947 2364  
 毎週月曜日休館  
 おはなし会 8月21日(木)14:30 ~  
 【葦山図書館】電話 055 949 8605  
 毎週水曜日休館  
 おはなし会 8月9日(土)、23日(土) 14:00 ~  
 \*おはなし会は、赤ちゃん~小学校低学年くらいまでが対象です(事前申し込み不要)。  
 \*毎月最終金曜日・祝日・年末・年始などは3館共通の休館日です。  
 \*詳しくは、月のカレンダー(広報にはさみ込み)・図書館ホームページ・各図書館配布の図書館カレンダーをご覧ください。



問合せ 社会教育課  
 電話 055 948 1461

「政子大尼公 伊豆国 北条願成就院安置地蔵」  
 寛喜 願 観 檀那 敬白 追福菩提

**寺** 家の願成就院は、北条時政が、源頼朝の奥州攻め戦勝を祈願して、文治五(一一八九)年に建立したと伝えられる寺で、寺域一帯は「願成就院跡」として国指定史跡となつています。

この寺には、運慶作の五体の仏像(いずれも国指定重要文化財)の他に、県指定の仏像が二体所蔵されています。一つは本堂本尊の阿彌陀如来坐像、もう一つは宝物館収蔵の地蔵菩薩坐像です。今回は地蔵菩薩像、次回は阿彌陀如来像の順に紹介し



**願成就院・木造地藏菩薩坐像**  
 指定区分 県指定有形文化財(彫刻)  
 指定名称 木造地藏菩薩坐像  
 指定年月日 平成13年3月15日  
 製作年代 鎌倉時代前期  
 所蔵者 願成就院(寺家) 電話 055 949 7676  
 拝観料 大人一人300円  
 休館日 毎週水曜日、年末年始

この地藏菩薩坐像の底には、朱書きの文字が残されています(左表)。永い年月を経たため消えかかっています。

地蔵菩薩坐像は、大御堂裏の宝物館に収蔵・展示されており、通称『政子地蔵』と呼ばれています。寄木造りで、像の高さは五十一・六mです。法衣をまとって、頭部は剃髪(剃つて)、左手に宝珠、右手には錫杖(歩いて修行する時に用いる音の出る杖)を持って、坐っている地蔵菩薩像です。

この地蔵菩薩坐像の底には、朱書きの文字が残されています(左表)。永い年月を経たため消えかかっています。

部分もありませんが、左表のように読むことができます(□は消失により読めない文字や想定される文字)。

北条政子が鎌倉で亡くなったのが嘉禄元(一二三二)年ですので、像底の朱書の年号を寛喜三(一二三三)年とするところから、北条政子の甥・北条泰時が伯母の七回忌供養のために製作した地蔵菩薩像であると推測されています。また、顔の表現や、やや反り気味の姿勢、造像技法などからも、その頃の製作と考えられています。

参加申し込みは、はがきか電話で!

囲碁	担当者	申込み先
	鈴木盛夫	〒410 2202 天野 489 2 電話 055 948 0091
	川口 勝	〒410 2123 四日町 909 2 電話 055 949 1851
	岩城省吾	〒410 2315 田京 533 3 電話 0558 76 4590

将棋	担当者	申込み先
	小沢昌二	〒410 2223 北江間 133 1 電話 055 948 4070
	植田茂夫	〒410 2302 宗光寺 649 21 電話 0558 76 6941

**伊豆の国市民文化祭 第三回囲碁・将棋大会**  
 とき 十月二十六日(日)九時  
 ところ 大仁市民会館三階  
 対局方式 囲碁 クラス別ハンディ戦  
 将棋 一般の部、小中学生の部  
 参加費 五百円(昼食代、賞品等)  
 小中学生は無料です。  
 \*小中学生はお弁当持参  
 申込み先へご連絡ください。

申込み 九月三十日(火)までにはがきか電話で、氏名・住所・電話番号・段級位を次のいずれかの申込み先へご連絡ください。